

～ 特定非営利活動（NPO）法人こうべユースネットの情報（青少年対象事業の案内と報告 等）を掲載しています。～

目次

こうべ若者サポートステーション開設	F
天津派遣事業報告	F
自転車ツアー報告	F
実施予定事業の案内	F
事業の報告(1)	F
事業の報告(2)	F
事業の報告(3)	F
洞川教育キャンプ場案内	F

12月28日若者自立支援セミナーを開催しました！

興味のある事業などがあれば、
こうべユースネット事務局まで
お気軽にお電話下さい。

この度、こうべユースネットが厚生労働省と委託契約を締結し、8月1日から青少年会館を拠点として、若者の自立に向けた就労支援事業を開始しました。「働きたいのに働けない」「再就職するキッカケがつかめない」「人づきあいが苦手だから就職するのが不安」そんな悩みを抱える15歳から35歳までの若者とその保護者を対象に、豊富な相談実績を持つ臨床心理士、心理カウンセラーとキャリアコンサルタントが心を込めてチームサポートしていきます。

また、働く意欲が芽生え始めた若者にはネットワーク構成団体と連携して短期の「働く体験」を重ねて、就労意欲を促し、野外活動やボランティア等の協働作業を通して他人(ひと)との交流を深め、「生きる力」を養う事業を展開します。

「広報こうべ」、新聞記事をはじめホームページ等、幅広い広報活動と関係機関からの紹介などにより問合せ・相談数は300件近くになりました。日々積み重なる相談者からの声にスタッフ一同、身を引き締めてサポートへの使命感に燃えて取り組んでおります。

若者自立支援セミナーを実施しました

テーマ：「ひきこもりの未来」

と き：10月28日(土) 13:00～16:00

斎藤環先生をお招きし、「兵庫こころのケアセンター」にて講演会を開催しました。第一部で「ひきこもりの未来」と題した斎藤先生の講演、第二部では斎藤先生と上山和樹氏(「ひきもりだった僕から」著者)の対談に、保護者や関係機関の関係者のみならず報道関係者も含めて230余名の方が集まりました。真剣な表情で聞き入っておられる皆さんの顔を見ていると、如何にしんどい思いをしている方が多いかを痛感しました。

これからもさまざまな企画を考えておりますので、より多くの方々に参加していただきたいと思っております。

発行人：南平 榮一
発行：特定非営利活動法人
こうべユースネット
〒651-0096
神戸市中央区雲井通 5-1-2
神戸市青少年会館内
TEL & FAX：078-232-1509
Mail：office@kobe-youthnet.jp
HP：http://kobe-youthnet.jp/



↑ 講師：斎藤 環 先生（爽風会佐々木病院）



↑ 会場のようす

中国天津市友好訪問団 派遣報告

～ 交流調査団を派遣しました～

と き：平成18年11月2日（木）～6日（月）

場 所：中国 天津市内

天津市との交流は、当法人の前身団体（神戸市青少年団体連絡協議会）による青少年友好交流が始まってから今年で15年になります。その交流のきっかけは、1990年、天津国際友好都市芸術祭に神戸市を代表し吹奏楽団プラス・ポルターニョが参加するのに併せて交流調査団を派遣し、その翌年に交流団体である天津市青年連合会の代表団を受入したことに始まります。

（天津市内の様子）↓

今回の訪問は、今後の交流をより発展させるための、新しい交流事業についての意見交換を実施すること。また、文化（音楽）交流の橋渡しを目的として、今回で2回目の訪問となるプラス・ポルターニョの代表団と合同派遣の形態を取り、総勢40名を超える人数で実施しました。



11月3日に開催された代表懇談会では、15年の交流の歴史をふりかえり、今後も相互交流を実施していくことを確認し、神戸の子どもたちの派遣や家族単位の交流についての意見交換を行いました。その日の夜には、天津工業大学内に新設されました大ホールにて天津工業大学吹奏楽部とプラス・ポルターニョの記念合同演奏会が学生・関係者総勢800名を超える大観衆の中実施され、すばらしい演奏会となり、鳴り止まない拍手の中演奏に感動した大勢の学生がメンバーを取り囲み、言葉は通じないけれども気持ちを伝えたいと壇上まで詰め寄る姿が印象強く記憶に残っており、まさに「音楽を通じての交流」を体験し「音楽」というコミュニケーションの強さを改めて感じました。いつの日か天津工業大学吹奏学部の方をぜひ神戸に呼びたいと思います。

4日は、天津郊外の薊県にある万里の長城を見学し中国の歴史に体で触れました。5日は、天津市青年連合会のご配慮で急遽、青少年活動センターと言う施設内で演奏することとなり、団員バタバタの移動の中楽しい演奏を実施しました。夜には、天津で有名なレストランでさよならパーティーを開催していただき、演奏あり歌ありの大宴会の場となり、天津訪問最後の夜を団員全員で楽しく過ごすことができ、今度は神戸で再会を約束しホテルに帰りました。

5日間と短い天津訪問でしたが古い友人との再会、そして市内の景色・空気・人々の流れ等々を五感で感じることができ、本当に有意義な訪問となりました。

【日程表】



日付	主な行事
11月2日（木）	・関西国際空港発 ・北京国際空港着
11月3日（金）	・天津博物館見学 ・友好交流食事会 ・天津青年連合会との懇談会 ・神戸・天津友好交流記念演奏会
11月4日（土）	・万里の長城見学
11月5日（日）	・青少年活動センターにて演奏会 ・お別れパーティー
11月6日（月）	・帰国

中高生のチャレンジ講座 自転車ツアー淡路一周 報告

～ 淡路島を自転車で一周しました～

と き：平成18年10月7日～8日

場 所：淡路島

宿 泊：国立淡路青少年交流の家

参加者：神戸市内在住、在学の中高生 7名

自転車ツアーも今年で4回目を迎えました。当初に比べると人数も少し減ってきたような気がしますが、時期や場所を検討しながら青少年会館の登録団体である神戸市民自転車同好会の協力により毎年実施してきました。

今までを振り返ると、1回目は淡路一周（5月実施）、2回目は三国一周（5月実施）という事で兵庫県南中部「摂津の国（神戸）」、「播磨の国（加西）」、「丹波の国（三田）」の三国を自転車で巡りました。3回目は琵琶湖一周（北湖一周5月実施）と、誰もが自転車で一度は制覇してみたいコースで実施しています。今年は3年を一区切りとして、再度淡路一周を行いました。今回は前回の時計回りのコースではなく、反対のコースで一周しました。



↑（青空の中を走るのは気持ちいい！！）

今年は天候に恵まれましたが風が強く、海岸沿いの走行は風と岸壁を吹き上げる水しぶきが走行を困難にしましたが、1日目は何とか時間どおりに到着しました。昼食時には朝日新聞の洲本支局の方が取材にこられ、その記事が翌日の朝刊に掲載されました。国立淡路青少年交流の家ではテントを設営し、夕食のカレーを参加者とスタッフが協力して作りました。薪が湿っていたのか、なかなか燃えなかったなどのトラブルもありましたが無事完成し、皆おいしそうに食べていました。

2日目は淡路島牧場にて搾乳体験をして無料で牛乳をいただき、その後は国道28号をひたすら走りました。1日目と違い国道は交通量も多く、車での伴走も他車の走行を妨げるので出来ず、休憩ポイントでの待機でしたが、無事事故もなく完走しました。途中ペースについていけない参加者もいましたが、スタッフの励ましで全員走破する事ができました。

今年の参加者は中1・中2と参加対象者でも低学年の集まりだったので、みんなを引っ張る高学年の参加がなかったのが残念でしたが同年代同士すぐに仲が良かったようです。また自転車の性能の違いが走行に左右されるというより、性能を使いこなすことが走破できるかどうかだなあと思いました。来年は又5月に戻し、場所も検討していきたいと思います。



↑（搾乳体験中です。）



11月～1月開催の事業案内

楽しいイベントが盛りだくさん！！是非ご参加下さい。

■エレキギターを作ろう！

日時	12月16日(土)～17日(日)	対象	中高生～概ね30歳
定員	12名	参加費	7,500円
場所	神戸市青少年会館	締切り	12月8日(金)



音楽が好きな方や楽器を演奏している方、また興味があるけどきっかけがという方に朗報です！

今まで購入することしかなかったエレキギターを自分で作成し(もちろん楽器として演奏することもできます)その後専門の講師指導のもと、ギターの入門講座も開催します！ギターを購入するよりも安い費用で出来ますので、この機会にぜひ参加してみてください。

世界で1つだけの自分流のギターを作成してみたいはいかがですか？

■ユープラまつり

日時	12月17日(日)13:00~16:30(予定)		
対象	地域一般	場所	パティオホール

ユースプラザKOB・WESTの一年間で一番大きな催しがユープラまつりです。今年は啓明学院高等学校ダンス部やチアリーディング部、高校生漫オコンビのモンキーパンチらに、吉本興業のタレントやアニマルマジック板倉千宏を迎えます。会場が大賑わいになるよう中高生スタッフと青少年育成ボランティアが協力して企画を練っています。

みなさん是非のぞいてみて下さい！！

■作って食べてみよう！第3弾「ピザまん＆カボチャあんまん」

日時	12月10日(日)13:00～16:00	対象	小学1年生～6年生
定員	20名	参加費	800円
場所	コミスタこうべ 阪神春日野道駅 徒歩5分	締切り	12月1日(金)



「作って食べてみよう！」シリーズは、子ども達と青年リーダーと一緒に楽しく料理をしたり、食に関する知識を学ぶ事業です。この事業を通じて、子ども達が『食』に対する興味を持ってもらいたい！という気持ちで実施しています。

メニューや当日のプログラムなども、すべて青年リーダーが考えており、今回第3弾はピザまんとかぼちゃあんまんを作ります。もちろん、皮から作り、子ども達には生地が発酵するようすなどを学んで欲しいと思っています。

■アウトドアクラブ事業「はじめてのスキーキャンプ」

日時	平成19年1月20日(土)～21日(日)	対象	小学3年生～6年生
定員	30名(最小遂行人数25名)	参加費	15,000円
場所	スキー場：おじろスキー場かハイパーボール東鉢 宿泊先：美方高原自然の家「とちのき村」	締切り	12月22日(金)

スキーをやったことがない、もしくは初心者の子供達を対象にスキーキャンプを実施します。青年リーダーが、子ども達にやさしく丁寧にスキーを教えます。帰る頃には雪山が好きになっていること間違いなし！！是非ご参加下さい。

こうべ若者サポートステーションからセミナーのお知らせ

■「わが子の就活サポート 親の役割を考える」

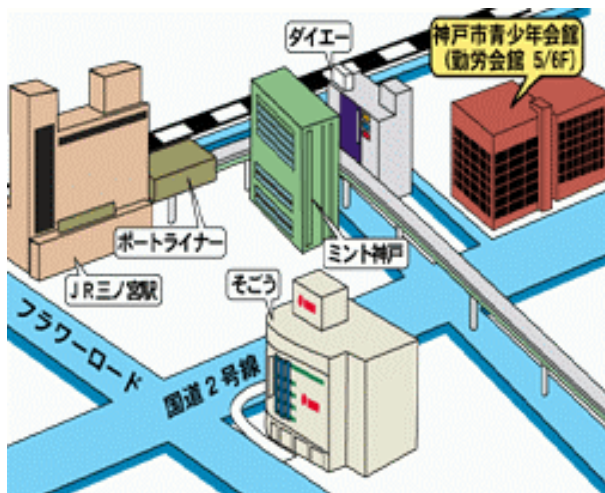
～ 家族心理学の視点から ～

日時	第1回：12月4日(月) 第2回：12月22日(金) いずれも、10:30～12:30	対象	就労意欲がありながら、職業的自立が 難しい若者の保護者の方
定員	10名	参加費	無料
場所	神戸市青少年会館	締切り	12月1日(金)必着

今回のセミナーは、職業的自立が難しいわが子と保護者がどのように関わっていくことが、より効果的な就労に結びつくかを家族心理学の視点から保護者の皆さまと一緒に考えていきます。

また、カウンセリング現場のキャリア・コンサルタントがセミナーを通じて、わが子の理解に役立つ家族心理学の基礎をやさしくお伝えします。

若者の就労・就学に結びつく、きっかけを作りましょう。参加は無料ですので、どうぞ奮ってご参加下さい。



こうべ若者サポートステーション受付は、
神戸市青少年会館 5 階にあります。

お問合せは、078-232-1530 まで。

カウンセリングの予約やセミナー申込み
はこちらをお願いします。

8月～10月開催のイベント報告

キャンプやダンスイベントなどさまざまな事業を実施しました

■ 青少年会館リーダー事業 三宮東秋まつり2006

～ 会館リーダーをはじめ、たくさんのボランティアが参加し、実施しました～

日時	9月3日(日)10:00～15:00	対象	地域一般
場所	雲井公園（青少年会館北側）、JR三ノ宮駅前広場 など		

青少年会館リーダー・相談員が会館登録団体との交流と会館のPR、また三宮東地区を盛り上げる事を目的として「神戸市青少年会館まつり 三宮東秋まつり2006」を実施しました。今回は6月に好評だった雲井公園での登録団体によるパフォーマンスステージ&フリーマーケット、JR三宮駅前広場での展示&ダンスステージ、豪華賞品が当たるクイズラリーを行いました。今回も参加団体が、紙芝居・劇・大道芸などでステージを盛り上げ、多くの方々が来場されました。



■ 秋を楽しむ！ファミリーキャンプ

～ 家族で秋の風を感じながら、キャンプを楽しみました～



日時	10月14日(土)～15日(日)	場所	洞川教育キャンプ場
参加者	小学生とその家族 25名	参加費	3,000～4,000円

小学生とその家族25名の参加者で、秋にキャンプを実施しました。プログラムは、箸づくりや鉛筆キーホルダーづくりなどのクラフト、カレーやピザ作り、ネイチャーゲームなど、家族で協力したり、秋の自然を観察できる内容でした。あまり時間に追われることなく大人も子どもも自然の中でリフレッシュできるキャンプだったと思います。スタッフのみなさんも十分に打ち合わせもできない中で、個々の技量を十分に発揮し協力していただきました。テントでの宿泊が少し寒かったですが、実はキャンプをするにはとてもよい時期だと感じました。

■ 中高生のためのチャレンジ講座「サバイバル体験教室」

日時	8月18日(金)～20日(日)	場所	神戸市立若者の家
参加者	中高生 19名	参加費	2,500円

この度のサバイバルキャンプは今年で5回目ということもあり、スタッフを一般募集し、集まったメンバーで、新しい発想と新しいプログラムを取り入れました。その成果もあって3日間通してスムーズにプログラム展開ができました。新しいプログラムとしてはハンモックやわらじの作成を取り入れ、スタッフは事前研修も行いました。

参加者は、初めのうち同じ学校の友達同士で固まることも多かったですが、徐々に他の参加者と交流が図られ楽しいキャンプとなりました。いままで経験したことがないキャンプを体験して楽しかったり楽しくなかったりと人それぞれ感じ方は違ったかもしれませんが、なんでも経験することが大切だといつも感じています。来年度も中高生のためにサバイバルキャンプを実施したいと考えており、若者の家でのサバイバルキャンプは今年で最後でしたが、来年は洞川キャンプ場でまた新しいキャンプを企画していきたいと思います。



■ 青少年国際交流キャンプ2006

日時	9月16日(土)～17日(日)	場所	洞川教育キャンプ場
参加者	日本人・外国人小学校の児童 60名	参加費	1,000円

参加者約60名で、今年は洞川教育キャンプ場で実施しました。「夕食食材獲得ゲーム」「夕食(カレー)作り」「キャンプファイヤー」「アドベンチャークルーズ(オリエンテーリング)」「交流ゲーム」等様々なプログラムを実施しました。最初は、緊張気味な参加者も班付リーダーと班長のリードで緊張もすぐに解けキャンプを楽しんでいました。子どもたちのたくさんの笑顔を見ることができ、たくさんの元気をもらった2日間でした。

今年の国際交流キャンプは、「遊びを通じて仲間づくりをすることで、人間として一緒なんだということを感じる」をメインテーマに掲げ、青年リーダーが中心となり交流プログラムを提供しました。また、青年リーダー同士の仲間づくりとして、年齢の違う青年が集い仲間となり、ひとつのことを成し遂げることで生まれる感動の共有と人生の大切な宝物(仲間)をつかむきっかけとなることを目的としました。反省することたくさんありますが、それは来年への課題とし、このキャンプに参加してよかったと感じてくれるスタッフがひとりでも多くいることを願い、来年どれだけの青年リーダーがスタッフ参加してくれるかで、今回の結果がでるのだと考えています。

ユースプラザK O B E・WEST で行われたイベント

■ YCM - DANCE 09 with 24h TV

～ 24 時間テレビのイベントを行いました～

日時	8月27日(日)13:00～17:00		
場所	買物広場(須磨パティオ)	対象	出演：中高生、募金活動：中学生以上

Youth Culture Markets シリーズからダンスイベントを開催しました。3ユニット計26名の女子高生らが出演し、またスタッフとして音響照明機材の設営を行いました。また、今年で3回目となる24時間テレビ(日本テレビ系)の募金活動を、中高生クリエイティブクラブ、ユースプラザ青少年育成ボランティアが協力し合っており、本年は151,433円と例年よりも少なくなりましたが、地域の皆様からの善意をお預かりし24時間テレビ事務局へ送金しました。募金は介護車両や環境保護活動、災害救援などに使われます。)



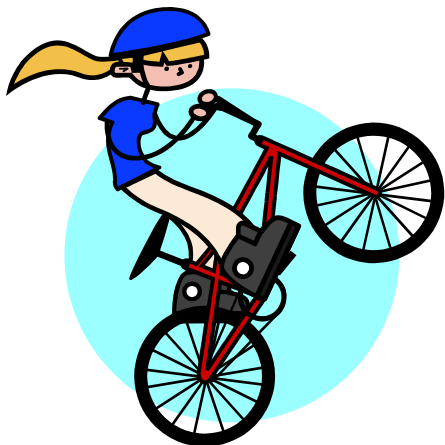
■ BMX jam in Myodani with AIDS Prevention

～ 高度なテクニックとバランス感覚を披露しました～

日時	8月27日(日)13:00～17:00		
場所	買物広場(須磨パティオ)	対象	出演者：青少年

BMX(競技自転車)のショー(バトルトーナメント)を行いました。今回はエイズ予防サポートネット神戸の助成金を得て開催し、21人のBMXライダーが参加しました。3年ほど前から継続して行っているこのイベントは、BMXという新しい競技の練習場所としての駅前広場開放を目指した大学生らとの出会いから始まりました。

今ではこのイベントがきっかけでBMXを始めた人もいます。

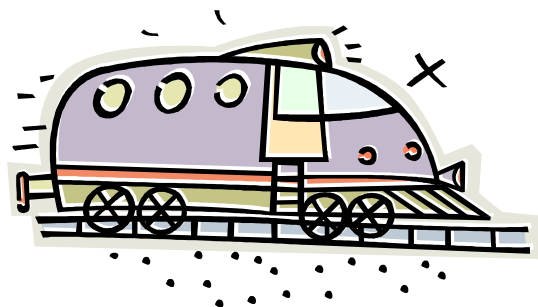


■ 神戸 SHIOSAI N ゲージクラブ 鉄道模型運転会

～ 24 時間テレビのイベントを行いました～

日時	9月16日(土)～18日(月)11:00～16:00		
場所	パティオホール	対象	幼児・児童および地域一般

ユースプラザ利用者である神戸 SHIOSAI N ゲージクラブによる N ゲージ鉄道模型運転会。日頃の活動の発表の場を提供し、小さな子どもたちとのコミュニケーションから施設の今後の活性化を目的とした PR を兼ねて毎年行ってきました。今年は3日間で延べ759名の子どもとその保護者の方がご入場くださいました。



洞川キャンプ場を活用しよう！～自然がいっぱいのキャンプ場です～

洞川教育キャンプ場は、NPO 法人こうべユースネットが神戸市教育委員会より運営管理を委託された野外活動施設で、アクセスもよく、自然豊かなフィールドで、キャンプサイトが3サイトある、とても利用しやすいキャンプ場です。これまで若者の家の管理をしていた『庭井』が引き続き洞川でも管理を行います。また、これまで運営にかかわってきたジュニアリーダー(大学生ボランティア)の方々と協力して、より利用しやすいキャンプ場になるよう整備していきますので、ぜひご利用下さい。

■申込方法 (キャンプ場の仮予約はサイトごとに、電話又はFAXにて先着順で受付しています。)

利用対象者は、学校園、地域、職域、青少年などの団体で、教育目的の野外活動を行う団体です。

(第3サイトに限り家族・グループ でご利用いただくこともできます。)

市内の学校関係・青少年団体はご利用予定日の3ヶ月前の初日から、市外の学校関係・青少年団体はご利用予定日の2ヶ月前の初日から、市内・市外の一般・グループ はご利用予定日の1ヶ月前の初日から仮予約できます。(但し、夏期(7～8月)は利用調整を行います)

仮予約後、利用申請書に必要事項を記入のうえ郵送又はFAXして下さい。

■キャンプサイト情報

サイト	第1(森)サイト	第2(太陽)サイト	第3(川)サイト
収容人数	60名	80名	60名
テント数	5人用ドームテント 12張	10人用固定テント 8張	4人用組立ハウス3棟 5人用ハウス1棟 5人用固定テント4張

■運営協力金

消費税込み	市内利用者(ひとりにつき)			市外利用者(ひとりにつき)		
	青少年団体	一般 大人	一般 小人	青少年団体	一般 大人	一般 小人
宿泊1泊	220円	350円	250円	330円	500円	350円
日帰り	120円	250円	150円	180円	350円	200円

